(19)日本国特許庁(JP)　(12)特　許　公　報(B2)　(11)特許番号
特許第5387736号
(P5387736)
(45)発行日　平成26年1月15日(2014.1.15)　(24)登録日　平成25年10月18日(2013.10.18)

(51)Int.Cl.　F I
A63F 7/02 (2006.01)　A63F 7/02 310C

請求項の数 1 (全 9 頁)

(21)出願番号　特願2012-146131(P2012-146131)
(22)出願日　平成24年6月28日(2012.6.28)
(62)分割の表示　特願2010-117868(P2010-117868)の分割
原出願日　平成12年11月21日(2000.11.21)
(65)公開番号　特開2012-179483(P2012-179483A)
(43)公開日　平成24年9月20日(2012.9.20)
審査請求日　平成24年7月30日(2012.7.30)

(73)特許権者　000144522
株式会社三洋物産
愛知県名古屋市千種区今池３丁目９番２１号
(74)代理人　100155549
弁理士　中村　敏之
(72)発明者　松原　信男
愛知県名古屋市千種区今池三丁目９番２１号　株式会社三洋物産内

審査官　吉田　綾子

最終頁に続く

(54)【発明の名称】弾球遊技機

(57)【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技領域が表側に形成された遊技板と、該遊技板の遊技領域に設けられる多数の障害釘と入賞装置と、前記遊技板が取り付けられる前枠部材とを備えた弾球遊技機であって、
前記遊技板は、前記障害釘が表側に設けられた複数の遊技板構成部材を組み合わせて形成され、
前記前枠部材には、前記複数の遊技板構成部材を構成する各遊技板構成部材に対して左側と右側に複数の係止部が設けられ、
該複数の係止部の一部分が弾性変形することによって前記複数の遊技板構成部材が前記前枠部材に対して表側から着脱可能に取り付けられていることを特徴とする弾球遊技機。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、パチンコ機、雀球遊技機、スマートボール遊技機等、遊技球を発射して遊技を行う弾球遊技機に関する。
【背景技術】
【０００２】
従来の弾球遊技機をパチンコ機を例に説明する。パチンコ機には遊技領域を形成するための遊技板が着脱自在な状態で装着されている。一般的な遊技板は、木製の合板の表面に合成樹脂製（例えばメラミン樹脂）の化粧板を貼着してなり、ガイドレールで円形に囲っ

た遊技領域に、遊技球の落下方向を変化させる障害釘と、遊技球を受け入れる入賞装置と、図柄合わせゲーム等を行うための表示装置などが設けられている。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【０００３】

複数の遊技板構成部材を組み合わせて形成された遊技板を前枠部材に取り付けることが難しい可能性がある。

【課題を解決するための手段】

【０００４】

本発明は上記に鑑みなされたもので、

遊技領域が表側に形成された遊技板と、該遊技板の遊技領域に設けられる多数の障害釘と入賞装置と、前記遊技板が取り付けられる前枠部材とを備えた弾球遊技機であって、

前記遊技板は、前記障害釘が表側に設けられた複数の遊技板構成部材を組み合わせて形成され、

前記前枠部材には、前記複数の遊技板構成部材を構成する各遊技板構成部材に対して左側と右側に複数の係止部が設けられ、

該複数の係止部の一部分が弾性変形することによって前記複数の遊技板構成部材が前記前枠部材に対して表側から着脱可能に取り付けられている。

【発明の効果】

【０００６】

本発明によれば、障害釘が表側に設けられた複数の遊技板構成部材を組み合わせて遊技板を形成することができ、遊技板を前枠部材に取り付け易くすることができる。

【図面の簡単な説明】

【０００７】

【図１】実施形態１のパチンコ機の分解斜視図である。

【図２】実施形態１のパチンコ機の正面図である。

【図３】実施形態２のパチンコ機の断面正面図である。

【図４】実施形態２の遊技板の係止部分を示す要部の断面図である。

【発明を実施するための形態】

【０００８】

以下に本発明の実施形態１をパチンコ機を例に説明する。なお、図１はパチンコ機の分解斜視図、図２はパチンコ機の正面図である。

【０００９】

パチンコ機１は、四角い外枠２と、その外枠２の正面に片開きドア状に開閉可能なように蝶着した前枠３と、前枠３に取り付けた遊技板４と、前枠３の裏側に取り付けた機構板５とを有する。前枠３は大きな窓孔６を有する額縁状であり、その前枠３の表側に窓孔６を覆う開閉自在なガラス扉枠７と球皿８付きの前面板９が軸着されている。一方、前枠３の裏側には、前記前面板９と向かい合う位置に球発射ユニットの支持基盤となる球発射板１０が形成され、さらに窓孔６の左右上辺沿いに桟枠１１が突設されている。

【００１０】

前記遊技板４は桟枠１１と機構板５の間に位置し、桟枠１１に突設した取付軸１２と機構板５に設けた締め金具１３の組合せによる固定手段で前枠３に取り付けられる。遊技板４はこの取り付け状態でその下辺が球発射板１０の上に載っており、球発射板１０の前面と遊技板４の前面が面一になる。また、遊技板４の表側にはガイドレール１５が取り付けられていて、そのガイドレール１５で囲われた円形の部分が遊技領域１６となる。遊技板４の遊技領域１６には遊技球の落下方向を変化させる多数の障害釘１７と、遊技球を受け入れる入賞装置１８と、図柄合わせゲーム等を行うための表示装置１９などが設けられている。なお、図１中符号１４は遊技板４に穿設した貫通孔であり、この貫通孔１４に前記固定手段の取付軸１２が通る。

【００１１】

しかして前記遊技板４は、図１に示したように二つの遊技板構成片４ａ，４ｂの組み合わせ構造になっている。すなわち各遊技板構成片４ａ，４ｂは、表示装置１９の取付孔２０を横切る位置で遊技板４を上下に二分割した形態になっており、両者が合致して一枚の遊技板４となる。遊技領域１６にある障害釘１７と入賞装置１８は各遊技板構成片４ａ，４ｂに分けて直接取り付ければよく、また、ガイドレール１５は、遊技板構成片４ａ，４ｂのつなぎ目で上下に分割させて各遊技板構成片４ａ，４ｂに取り付ける。なお、ガイドレール１５は、遊技板４の表側に当接するように補助板（図示せず）を前枠３に突設し、その補助板に取り付けるようにしてもよい。一方、表示装置１９は下の遊技板構成片４ａか上の遊技板構成片４ｂの何れか一方に取り付ければよく、他方には固定する必要がない。この実施形態１では下の遊技板構成片４ａに表示装置１９が取り付けられている。

【００１２】

実施形態１の遊技板４は以上のように構成されているため、前枠３に対して先ず下の遊技板構成片４ａを桟枠１１に取り付け、次に上の遊技板構成片４ｂを取り付け、最後に機構板５を閉じて締め金具１３で締め付ければよい。なお、下の遊技板構成片４ａに表示装置１９が取り付けられているため、上の遊技板構成片４ｂを後に取り付けるに際して表示装置１９の正面フランジ２１が邪魔にならない。

【００１３】

［発明の実施形態２］

図３，図４は実施形態２を示すもので、図３はパチンコ機の断面正面図、図４は遊技板の係止部分を示す要部の断面図である。

【００１４】

この実施形態２のパチンコ機１は、遊技板４の着脱を前枠３の表側から実行する形式であり、各遊技板構成片４ａ，４ｂは桟枠１１に形成した弾性的な係止片２２により桟枠１１に取り付けられ、また、この係止片２２を弾性に抗して撓ませることにより桟枠１１から取り外し得る。この実施形態２では上の遊技板構成片４ｂに表示装置１９が取り付けられている。

【００１５】

実施形態２の遊技板４は以上のように構成されているため、前枠３に対して先ず下の遊技板構成片４ａを桟枠１１に取り付けてから上の遊技板構成片４ｂを取り付ければよい。なお、実施形態２では上の遊技板構成片４ｂに表示装置１９が取り付けられているため、遊技板構成片４ａ，４ｂの取り付けに際して表示装置１９の正面フランジ２１が邪魔にならない。

【００１６】

以上本発明を実施の形態１，２について説明したが、もちろん本発明は上記各実施形態に限定されるものではない。例えば実施形態ではパチンコ機１について説明したが、それ以外の雀球遊技機、スマートボール遊技機等、遊技球を発射して遊技を行う弾球遊技機の全てに適用可能である。また、実施形態では遊技板構成片４ａ，４ｂを遊技板４を上下に二分割した形態としたが、左右方向に分割した形態にしてもよく、また、分割数も二つに限定されない。また、実施形態では表示装置１９を取り付けた遊技板４について説明したが、遊技領域１６のセンターに大型の入賞装置１８が取り付けられている遊技板４にも同様に適用可能である。

【００１７】

また、実施形態では遊技板構成片４ａ，４ｂをばらばらにして取り扱うように構成したが、遊技板構成片４ａ，４ｂを適宜なジョイント部材（図示せず）で連結すれば従来の一枚構造の遊技板４と同じように取り扱うことができる。

【００１８】

また、実施形態では表示装置１９を何れか一方の遊技板構成片４ａ，４ｂに取り付けるようにしたが、例えば表示装置１９をどちらにも取り付けることなく、前枠３に遊技板構成片４ａ，４ｂを装着した後に取り付けたり、或いは予め遊技板構成片４ａ，４ｂを連結させておいてそこに表示装置１９を取り付けるようになし、その後に遊技板構成片４ａ，

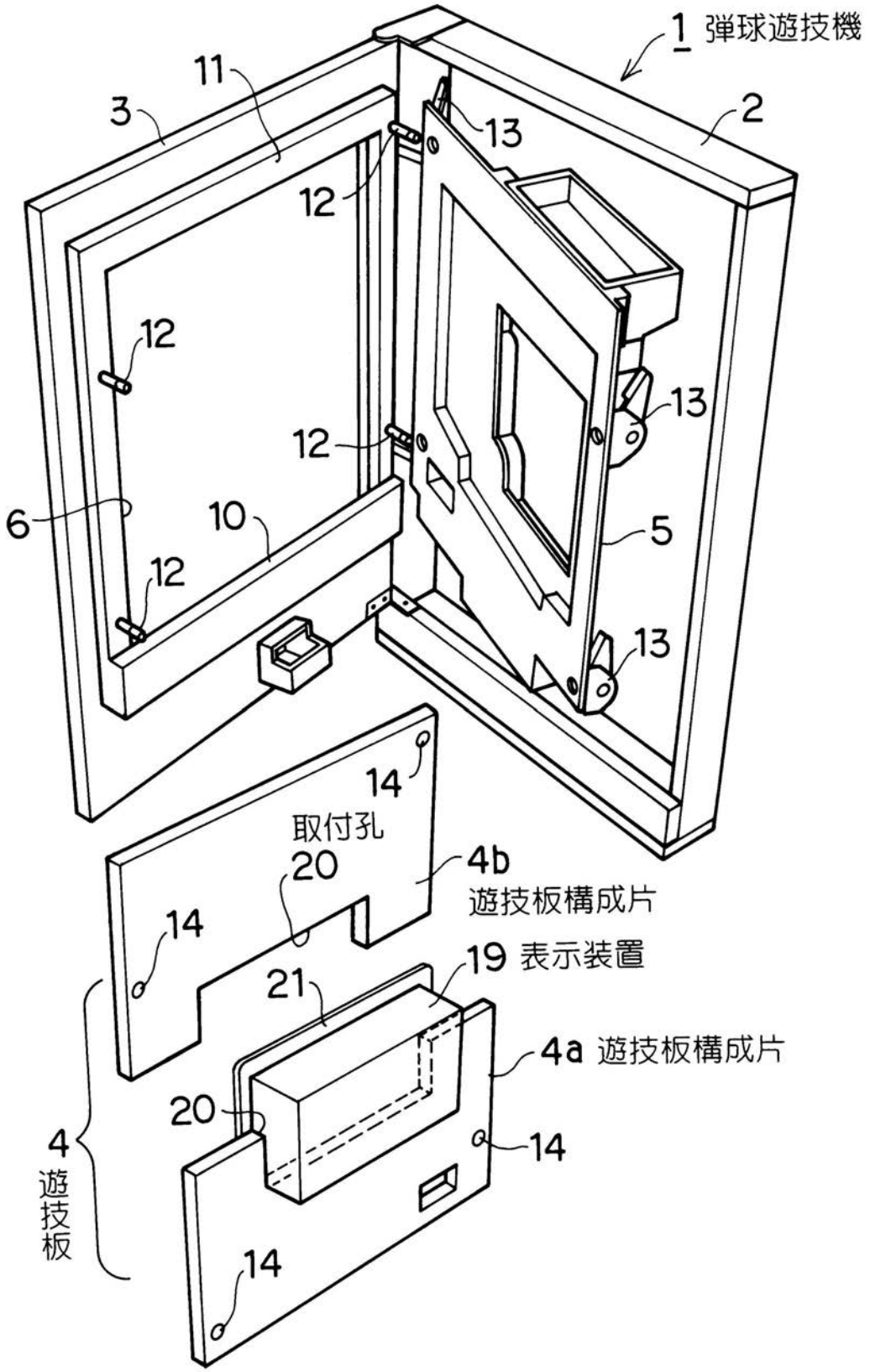
４ｂを前枠３に装着するようにしてもよい。

【符号の説明】

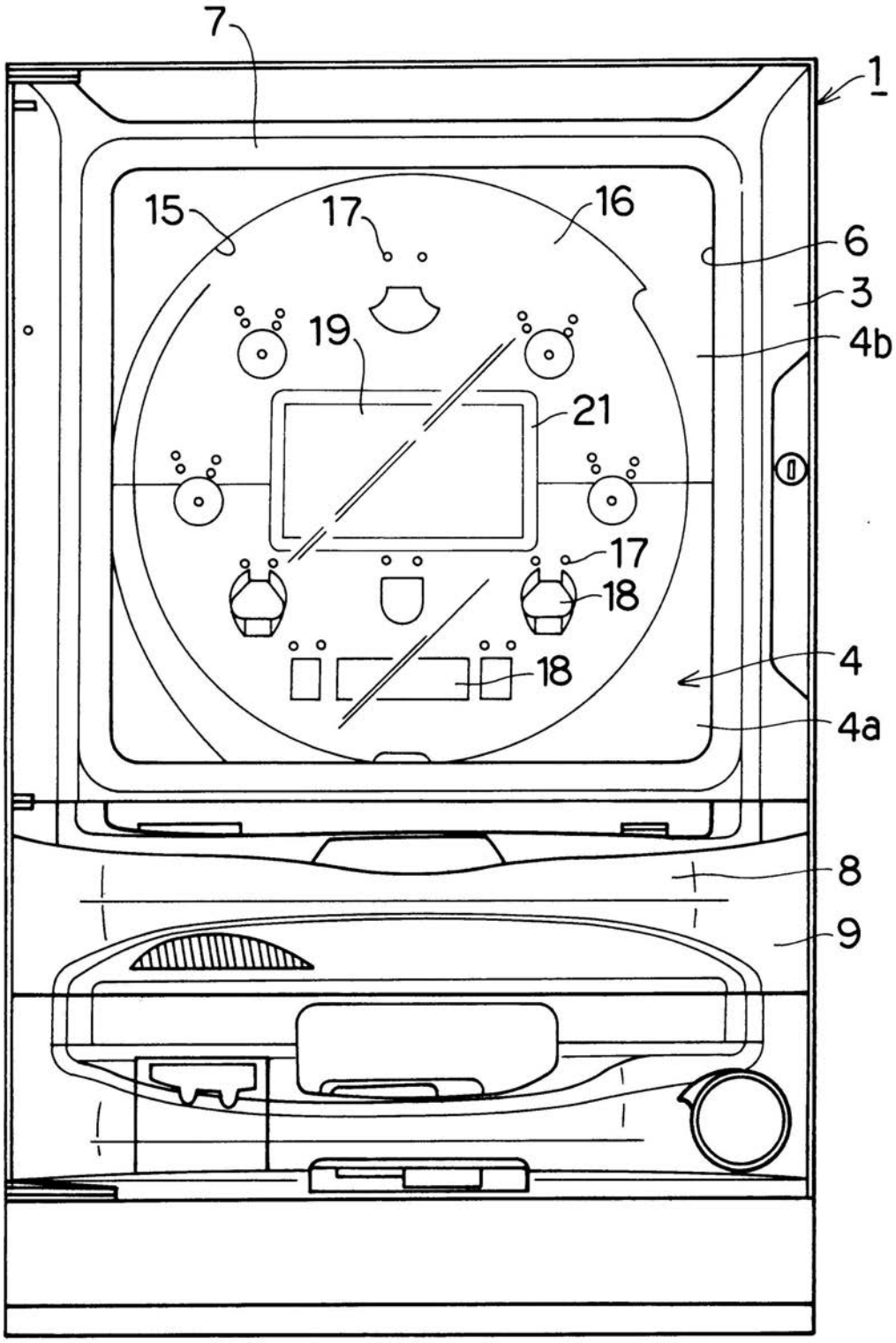
【００１９】

１　…パチンコ機（弾球遊技機）
４　…遊技板
４ａ，４ｂ…遊技板構成片
１６…遊技領域
１９…表示装置
２０…取付孔

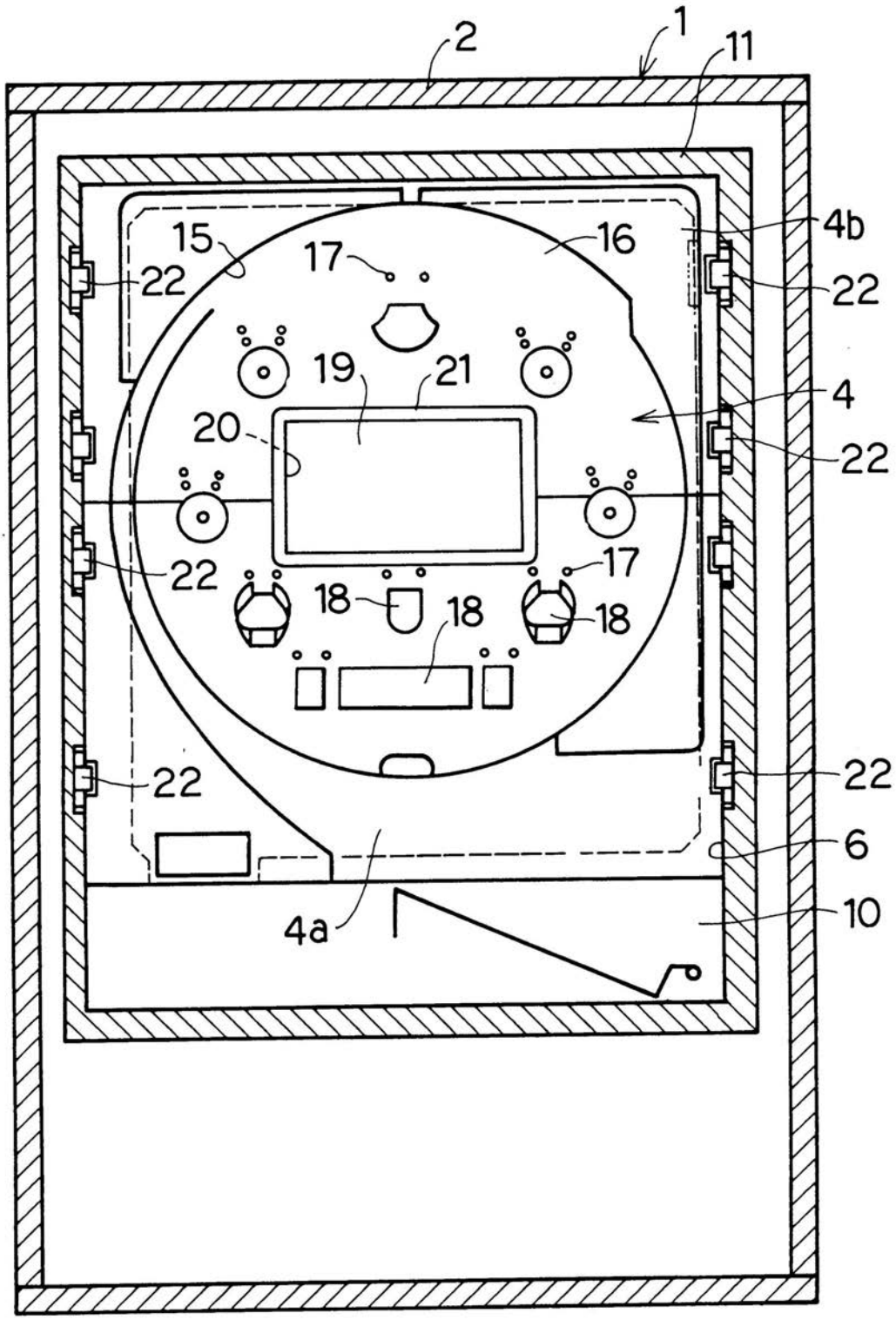
【図１】


1 弾球遊技機
2
3
11
12
13
5
6
10
14
取付孔
20
4b
遊技板構成片
19 表示装置
21
4a 遊技板構成片
4
遊技板

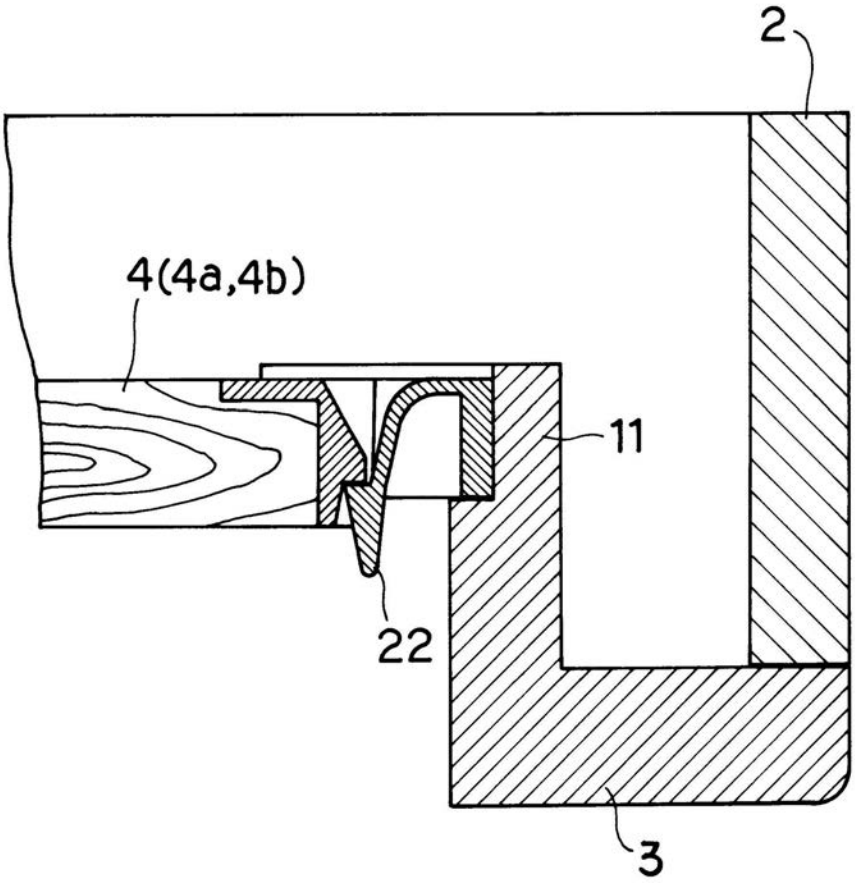
【図２】



【図３】



【図４】



フロントページの続き

(56)参考文献 特開平０８－１４１１４０（ＪＰ，Ａ）
実開昭５９－０５３０７６（ＪＰ，Ｕ）
特開平０７－２１３７２１（ＪＰ，Ａ）
特開平０２－２６４６８２（ＪＰ，Ａ）
特開平０７－２９９２２７（ＪＰ，Ａ）

(58)調査した分野(Int.Cl.，ＤＢ名)
Ａ６３Ｆ　　７／０２